

橋のアーチと川面に映る影が「ハートマーク」を浮かび上がらせる熊本県美里町の二俣橋 22日

「恋人の聖地」に認定した。

町の担当者は「名前はフタマタだが、ハートマークを見て出会いを大切にしたい」と呼び掛けている。

町林務観光課によると、二俣橋は約190年前に造られた。10月から翌2月までの5カ月間、太陽の位置が低くなることでハートマークが現れる。楽しめるのは正午ごろまでの約30分間



「フタマタ」でも輝く愛

だけだ。

数年前に橋を訪れた地元のアマチュアカメラマンが気付いた。町は橋の近くに鐘の付いたハート形の石のモニュメントを設置し、観光客誘致に一役買っている。

熊本、橋の影がハート
「恋人の聖地」人気

熊本県美里町の川に架かる橋のアーチが、川面に映る影と共に「ハートマーク」を形作っていると評判になり、訪れるカップルやカメラマンが増えている。その名も「二俣橋」。3年前には静岡市のNPO法人が